

# こしわ 越王だより

家庭数配付

地域回覧

発行所 新潟市立巻北小学校



<http://www.makikita.city-niigata.ed.jp/>

令和3年4月9日 No. 1

## 北っ子の更なる成長を目指して

校長 上澤田 誠

4月7日に着任式と前期始業式を行い、今年度の教育活動をスタートしました。また、4月8日には86名の新1年生を迎え、入学式を行いました。今年度も保護者・地域の皆様とともに北っ子の更なる成長を目指して取り組んでまいります。引き続き、巻北小学校の教育活動に、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

昨年度の学校だよりで「令和3年度は変革のはじまりの年となりそうです」とお知らせしましたが、その変革のスピードが加速しそうな予感がしています。

昨年度の2月ころからタブレット端末を使い始めました。初めはおそろおそろ触れていた子どもたちでしたが、慣れるスピードは私たちの予想を遙かに超えて速く、3月には『人気の学習アイテム』となっていました。高学年では、自分の考えを表現したり友達と意見交流したりする道具として使いこなしている様子も見られました。

私たちは、タブレット端末の活用を通して、子ども一人一人が自分の興味・関心や学び方の特徴に合わせて自ら学習を進めたり、自分の考えを表現・交流して学びを深めたりすることができるようになることを目指しています。

今年度中に、タブレット端末の家庭への持ち帰りを開始する予定です。『便利な文房具』として、子どもたちが当たり前前に使いこなしている姿が見られるのは、そう遠い将来ではなさそうです。

また、今年度から、高学年を中心に教科担任制の導入にチャレンジします。学年内で担当教科を決めて、その教科については学年3学級すべての授業を担当するという進め方です。そこにこれまで行ってきた級外教員による入級授業が加わりますので、子どもたちは、原則国語・算数以外の多くの授業で、学級担任以外の教員から指導を受けることになります。中学年でも、子どもの発達段階を考慮した小規模な導入に取り組みます。

教科担任制の最大のメリットは、常に複数の教員で子どもの成長を見守り支援できるようになることです。子どもたちの更なる成長を目指して、職員みんなで知恵を出し合いながら、張り切って準備を進めているところです。

